

平成31年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

家 庭

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから3ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

- 1 次の文章は、「高等学校学習指導要領解説家庭編（平成22年5月）」の「第2節 家庭総合
2 内容とその取扱い（1）人の一生と家族・家庭」の内容の一部である。後の（1）、（2）の問いに答えなさい。

ア 人の一生と青年期の自立

（①）の視点で各ライフステージの特徴と課題について理解させ、青年期の課題である（②）や男女の（③）と協力などについて認識させるとともに、生涯を見通した青年期の生き方について考えさせる。

- （1） 文章中の空欄（①）～（③）に適する語句を書け。
- （2） 青年期以降のライフステージの名称を2つ書け。また、それぞれのライフステージの発達課題を書け。
- 2 家族・家庭と社会について、次の（1）、（2）の問いに答えなさい。
- （1） ワーク・ライフ・バランスを実現できる社会に向けてどういった取組が必要か、生徒に理解させたい内容を2つ説明せよ。
- （2） 配偶者などからの暴力を防ぐために、2001年に施行された法律名を答えよ。また、その法律に示されている、被害者保護のために、裁判所が加害者に出すことのできる命令の内容を2つ説明せよ。
- 3 子どもの発達について、次の（1）～（3）の問いに答えなさい。
- （1） 新生児期の特徴である原始反射の名称を2つ書け。また、それぞれの特徴について説明せよ。
- （2） アタッチメントとは何か説明せよ。また、乳児期にアタッチメントを形成することが重要な理由を書け。
- （3） 運動機能の発達について、方向性と順序性を説明せよ。
- 4 授業で保育園を訪問することとした。生徒に訪問の目的を考えさせたところ、あるグループは、「子どもの遊びを理解する」という目的を持って訪問したいと答えた。このグループへの指導について、次の（1）～（3）の問いに答えなさい。
- （1） 遊びの内容は、子どもの発達の段階によって変化をする。0～1歳ころから他の人に影響されず一人で遊ぶ「一人遊び」を始めるが、その後6歳ころまでの遊びの変化について、生徒が理解できるように順を追って説明せよ。
- （2） 子どもと触れ合う時の注意点について、事前に指導しておくべきことを具体的に説明せよ。
- （3） 実習後に指導すべき内容について、具体的に説明せよ。
- 5 共生社会について、次の（1）、（2）の問いに答えなさい。
- （1） 次の①、②の文章は何についての説明か、適する語句を書け。
- ① 年齢や障がいなどの特性にかかわらず、誰もが普通に暮らすことができる社会を目指す理念
- ② 認知症などによって、物事を判断する能力が十分でない人について、本人の権利を守る援助者を選ぶことにより、生活全般を支援し保護する制度
- （2） 高齢者を支える仕組みの1つに公的年金制度がある。この制度の特徴を3つ説明せよ。
- 6 消費生活について、次の（1）～（3）の問いに答えなさい。
- （1） 若者がねらわれやすい悪質商法の1つにマルチ商法がある。次の①、②の問いに答えよ。
- ① マルチ商法とはどういった商法であるか、説明せよ。
- ② クーリング・オフの手続きの方法を説明せよ。また、マルチ商法において、クーリング・オフを適用できる期間を書け。
- （2） 都道府県・市区町村により設置され、消費生活に関する相談窓口や情報提供などを行う機関を何というか書け。

(3) 「消費者基本法」について、次の①、②の問いに答えよ。

① 次の文章は、「消費者基本法」の一部である。文章中の(ア)、(イ)に適する語句を書け。

(目的)

第一条 この法律は、消費者と事業者との間の情報の質及び量並びに交渉力等の格差にかんがみ、消費者の利益の擁護及び増進に関し、消費者の(ア)の尊重及びその(イ)の支援その他の基本理念を定め、国、地方公共団体及び事業者の責務等を明らかにするとともに、その施策の基本となる事項を定めることにより、消費者の利益の擁護及び増進に関する総合的な施策の推進を図り、もって国民の消費生活の安定及び向上を確保することを目的とする。

② 消費者基本法の規定に基づき、政府が2005年に消費者政策の推進に関して策定した計画を何というか書け。

7 食生活について、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の①、②の文章は何についての説明か、適する語句を書け。

① 食料を生産地から消費地に運ぶのにかかる環境の負荷を示す指標

② 食品を製造する際の工程中の危害を防止するための最重要点を見つけ、その部分を重点的に管理する方法

(2) 調理実習で「親子どんぶり」を作るとする。次の①～④の問いに答えよ。

① たまねぎの可食部50gを1人分として調理で使用する。廃棄率を考えて、1グループ5人で使用するたまねぎの購入量(g)を計算し、整数で答えよ。なお、たまねぎの廃棄率を6%とする。

② かつおぶしを使っただし汁(1番だし)の取り方を説明せよ。

③ 鶏肉の適切な切り方の名称を答えよ。

④ 食中毒予防の3原則を答えよ。また、それぞれの原則において、この実習中に取り組みさせるべき事柄を具体的に説明せよ。

(3) 肉類は、と殺後硬直するが、筋肉中の酵素の働きにより自己消化が起こり、やわらかく風味のよい肉になる。このことを何というか書け。

(4) 血中コレステロールを減らす働きのある、魚油に多く含まれる不飽和脂肪酸の名称を2つ書け。

(5) 2013年にユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の無形文化遺産に登録された「和食」について、次の①、②の問いに答えよ。

① 「和食」の特徴を、3つ説明せよ。

② 「和食」の現状や課題を踏まえ、食生活の授業において、生徒たちにどのようなことを考えさせたいか、具体的に説明せよ。

8 衣生活について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の図と説明の示す天然繊維について、後の①、②の問いに答えよ。

(図)

(説明)

繊維の太さは0.01～0.02mm程度で、断面はへん平で中空があり、側面にはよじれがある。

① この繊維の名称を書け。また、特徴を2つ書け。

② このような短繊維を、糸の長さ方向に平行に引きそろえ、よりをかけて糸にすることを何というか書け。

(2) 被服の表示について、成人男子用ジャケットのサイズ表示(JIS)に「92A4」とあった。Aと4がそれぞれ何を示しているか書け。

(3) 被服製作について、次の①、②の問いに答えよ。

① 次のア、イの布を縫うのに適しているミシン針を下欄から選べ。

ア 綿ギンガム イ デニム

ミシン針	9番	11番	14番
------	----	-----	-----

② 次の図はショートパンツの型紙を示したものである。ア～ウの名称を書け。



9 住生活について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

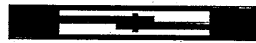
(1) 結露とは何か説明せよ。また、結露が引き起こす問題は何か、書け。

(2) 次の平面表示記号について、記号の意味を説明せよ。

①



②



(3) 部屋の空気を外気と入れ換えることを換気という。換気の方法の名称を2種類書け。

科目	家庭解答用紙	3枚中の1	受験番号	氏名
----	--------	-------	------	----

(31年)

1	(1)	①		②		③	
	(2)	名称		発達課題			
		名称		発達課題			

2	(1)						
	(2)	法律名					
		命令					

3	(1)	名称		特徴		
		名称		特徴		
	(2)	説明				
		理由				
	(3)	方向性				
		順序性				

4	(1)					
	(2)					
	(3)					

科 目	家庭解答用紙	3枚中の2	受験 番号	氏 名
--------	--------	-------	----------	--------

(31年)

5	(1)	①		②	
	(2)				

6	(1)	①			
		②	方法		
		期間			
	(2)				
(3)	①	ア		イ	
	②				

7	(1)	①		②		
	(2)	①	g			
		②				
		③				
		④	原則		事柄	
	(3)					
(4)						

科目	家庭解答用紙	3枚中の3	受験番号	氏名
----	--------	-------	------	----

(31年)

7	(5) ①	
	②	

8	(1) ①	名称	
		特徴	
	②		
(2) A		4	
(3) ①	ア		イ
	②	ア	イ

9	(1)	説明	
		問題	
(2) ①		②	
(3)			

以下はあくまでも解答の一例です。

科 目	家庭解答用紙	3枚中の1	受験 番号	氏 名	(31年)
--------	--------	-------	----------	--------	-------

1	(1)	① 生涯発達 (2)	② 自立 (2)	③ 平等 (2)
	(2)	名称 壮年期 (成人期) (1)	発達課題	次世代を育てるなかで自らも成長し、生産活動を通して社会的責任を果たすなかで人間関係をつくること。など (2)
		名称 高齢期 (1)	発達課題	これまでの自分の生涯でよかったこと、悪かったことを受け入れ、人格を円熟させていくこと。など (2)

2	(1)	国や地方自治体は、仕事と子育て・介護の両立を可能にするさまざまな政策により、支援体制を整備する取組が必要である。など (2)		
		企業は、育児休業制度をはじめとするさまざまな「仕事と家庭・育児」との両立支援制度を導入するとともに、それらを利用しやすい職場の環境作りに取り組む必要がある。など (2)		
	(2)	法律名	DV防止法（「ドメスティック・バイオレンス防止法」、または「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」） (2)	
		命令	被害者への6か月間接近禁止命令 など (1)	
			2か月間の住居からの退去命令 など (1)	

3	(1)	名称	吸てつ（吸い付き）反射 (1)	特徴	口に触れた物を吸うような行動をする など (1)
		名称	把握反射 (1)	特徴	手のひらを刺激すると強い力で握る など (1)
	(2)	説明	信頼を基礎にした特定の相手との心のきずな など (1)		
		理由	アタッチメントの形成は「心の安全基地」となり、子どもに精神的な安定をもたらし、興味を持って積極的に行動するようになる。など (1)		
	(3)	方向性	頭からおしりへ、中心から周辺へと進んでいく。など (1)		
		順序性	大きな動きしかできなかったものが細かい動きができるようになる。首がすわり、からだを起こし、やがて歩行できるようになる。など (1)		

4	(1)	1～2歳ころはほかの子に関心があり、遊びを見る（傍観遊び）。2～3歳ころは同じ場所で同じ遊びをするが、一人遊びをする（並行遊び）。3～4歳ころからいっしょに同じ遊びをするが、役割分担はない遊びをする（連合遊び）。5歳ころからは、目標に向かい、役割分担をして遊ぶ（協同遊び）などの順に変化がある。など (2)		
	(2)	子どもたちにけがをさせないように、危険な遊びはしないようにする。優しい笑顔で接する。子どもの目の高さに合わせる。子どもを見守る。など (2)		
	(3)	子どもとの遊びを通して、気付いたこと、疑問に感じたことは何か、また、遊びに加わったとき、子どもの遊びにどのような変化があったか等を振り返らせる。次回子どもと接するとき、今回の経験をどう生かすかを考えさせる。など (2)		

科 目	家庭解答用紙	3枚中の2	受験 番号	氏 名	(31年)
--------	--------	-------	----------	--------	-------

5	(1)	① ノーマライゼーション	(2)	② 成年後見制度	(2)
	(2)	20歳以上60歳未満のすべての国民が加入して保険料を納める。など			(2)
		働いている現役世代が高齢者の老後生活を支える、世代間扶養の仕組みがとられている。など			(2)
		65歳未満でも一定の条件下で障害年金や遺族年金が支給される。など			(2)

6	(1)	①	連鎖販売取引とも言い、商品を買って会員になり、友人知人に売ったり、友人知人を紹介したりすることでお金がもらえ、加入者を増やすことで利益がでると勧める販売方法のこと。など			(2)		
		②	方法	書面に契約を解除することを明記して、後日の紛争に備えて、内容証明郵便や簡易書留郵便、特定記録郵便などで販売事業者に送る。など		(2)		
			期間	20日間以内		(2)		
	(2)	消費生活センター			(2)			
	(3)	①	ア	権利	(2)	イ	自立	(2)
		②	消費者基本計画			(2)		

7	(1)	①	フード・マイレージ		(1)	②	HACCP(ハサップ)システム		(1)		
	(2)	①	266g または 265g		(2)						
		②	沸騰直前にかつお節を入れ、再び沸騰したら火を止め、上澄みをこす。							(2)	
		③	そぎ切り		(1)						
		④	原則	菌を付けない	(1)	事柄	手や食器等を良く洗わせる。まな板は肉と野菜で使用する面を分けさせる。など			(1)	
				菌を増やさない	(1)		肉は直前まで冷蔵庫に入れておく。調理後はできるだけ早く食べるよう指導する。など			(1)	
				菌を殺す	(1)		中心まで火が通るように十分加熱させる。など			(1)	
	(3)	肉の熟成			(1)						
	(4)	ドコサヘキサエン酸(DHA)				(1)	イコサペンタエン酸(IPA) またはエイコサペンタエン酸(EPA)				(1)

科 目	家庭解答用紙	3枚中の3	受験 番号	氏 名	(31年)
--------	--------	-------	----------	--------	-------

7	(5)	① 多様で新鮮な食材とその持ち味を尊重している。など (1)
		栄養バランスに優れ、健康的な食生活である。など (1)
		自然の美しさや四季の移ろいを表現している。など (1)
		② 現在の食生活は、動物性食品や油脂の摂取の増加、諸外国の料理の普及、加工食品や外食産業の発達、輸入食品の増加などにより多様化し続けている。和食を食べる機会が減り、地域や家庭で受け継がれてきた料理や技術が継承されにくくなっているが、世界が認めた和食の文化を、今後も大切に伝承していくことを考えさせたい。など (2)

8	(1)	① 名称 綿 (1)
		特徴 吸湿性・吸水性が大きい。強いが、伸びは小さい。など (1)
		ぬれても弱くならず、洗濯にたえる。熱に強い。しわになりやすい。など (1)
	② 紡績 (1)	
	(2) A 体型を示す記号 (チェストとウエストの寸法差が12cm) (1) 4 身長 (165cm) (1)	
(3)	① ア 11番 (1) イ 14番 (1)	
	② ア 脇 (1) イ また上 (1) ウ また下 (1)	

9	(1)	説明 冬場などに窓ガラスや壁に水滴がつくなどの現象。など (2)
		問題 カビやダニが発生し、建物の劣化にもつながる。など (2)
	(2)	① 片開き扉 (2) ② 引違い窓 (2)
(3)	自然換気 (1) 機械換気 (1)	